



知のくに

No. 90
2023.12



日帰り旅行「九州国立博物館前」

もくじ

四年振りのなごみ会日帰り旅行.....	1～2
「みずあかり」竹灯籠撤去ボランティア活動	2～3
シルバー応援大使大田黒浩一氏講演会.....	3～4
なごみ会第四回「ゴルフ大会」.....	5
なごみ会第三回「グラウンドゴルフ大会」.....	6
熊日読者のひろば～学童疎開の歌口ずさむ八月～.....	6～7
会員文芸作品.....	7
東区民まつりボランティア活動.....	8
なごみ会シルバーふれあい作品展.....	9
シルバー「力作展」.....	10
安全・適正就業ニュース.....	11～12
事務局だより・日誌.....	13

四年振りの なごみ会 日帰り旅行



秋の行楽日和が続く中、旅行シーズンを迎え、十月二十二日(日)シルバー人材センターなごみ会主催による福岡県大刀洗平和記念館と九州国立博物館見学の日帰り旅行に行って来ました。

当日は、澄み渡った秋空のもと「いわやまトラベル」の大型バス二台に会員等参加者五十五名が分乗、市民会館前を午前八時三十分に出発しました。

日曜日にもかかわらず、国道三号線、九州自動車道ともに渋滞することなく、予定通り最初の



の特攻隊員の出撃を見送った場所で、昭和二十年三月米軍の大空襲により壊滅的な被害を受けた地であったということでした。

館内は鉄筋で組まれ天井に吊られた米軍爆撃機B29と零式戦闘機の大きさが比べられ南方方面に出撃し、尊い生命を捧げた多くの若き特攻隊員の遺影が掲げられ、南太平洋上で戦没した十八才の次兄と重なり心打たれるものがありました。

その後一行は、平和記念館をあとにして、昼食所の「はねや総本店」に到着、広々とした食堂では、多種多様な変化に富んだ豪華な料理が用意され大好評でした。



食後は買い物のもと、九州国立博物館に移動、同博物館では、古代メキシコ展が開催中で、東京からの巡回展で来年二月からは大阪国立国際美術館で開催されるということでした。

紀元前一五世紀から一六世紀のスペイン侵攻ま

で三千年以上にわたり繁栄したメキシコの古代文明の代表的で多彩な出土品一四〇点余りが展示され、メキシコ文明の奥深さに魅力を感じることが出来ました。

帰路、太宰府天満宮に参拝、天満宮宮殿は大改造中で境内や参道は参拝に訪れた人の波で大混雑振り、日本人を除く多くのアジア系の若人が訪れているのが印象的でした。予定時間を若干遅れての熊本への出発でしたが、車内はなごやかな雰囲気の中で語り合い楽しい日帰りの旅行を終えることが出来ました。

今回の旅行を企画実施して頂いた事務局の城局長、なごみ会幹事の皆さま

さん、ありがとうございます。
した。

なごみ会会長

田上 吉昭



「みずあかり」竹灯籠 撤去ボランティア活動

一〇月七日(土)・八日(日)の両日「一般社団法人熊本暮らし人まつり」主催による「みずあかり」が中央区花畑町一帯で開催されました。その「みずあかり」で使用された竹灯籠を撤去するため熊本市シルバー人材センター会員によるボランティア活動が十月九日(月)実施されました。

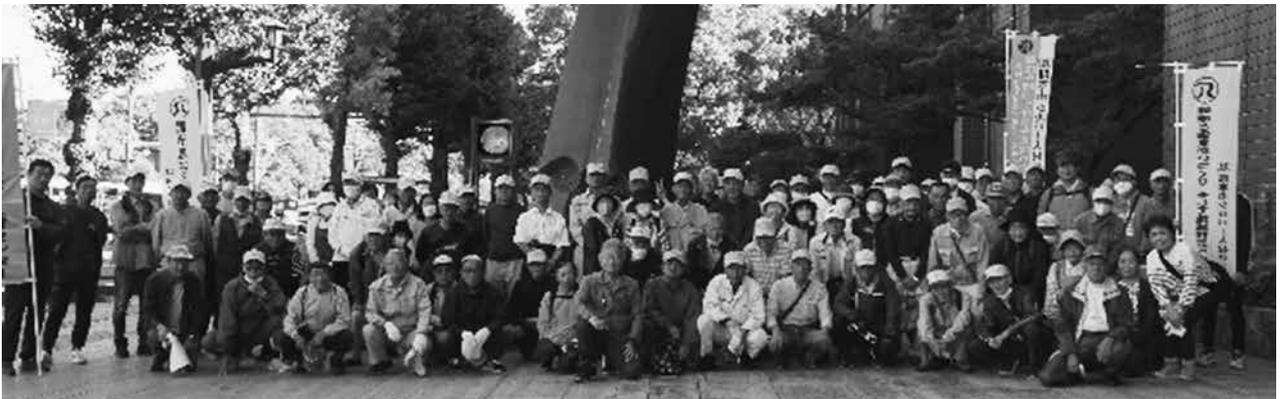
当日は、九〇人の会員が参加、午前八時三〇分熊本市役所前において、西島理事長から「みずあかり」の歴史や現状に触れ、本イベントがボランティア活動に大きな期待



当日は、朝から雨が降り心配されましたが、坪井川に設置された竹灯籠は流失防止のため既に回収されており、会員は竹灯籠の分解やトラックへの積み込み等に汗を流し作業は二時間足らずで終了しました。

参加された会員の皆様、大変ご苦勞様でした。

広報委員 中村 光明



シルバー応援大使

大田黒浩一氏 講演会

令和五年九月八日(金)、きている。今後、センター熊本市民会館シアーズの役割も大きく変わってホーム夢ホール大会議室いくだろう。週三日位において、公益社団法人熊本県シルバー人材センター連合会及び同熊本市シルバー人材センター共催によるセミナーが開催され「シルバーライフを楽しくむばい！」と題してタレント大田黒浩一氏による講演会が実施されました。

開会に当たり同連合会西島会長から「講師大田

黒浩一氏の紹介とともに、シルバー人材センターの業務が派遣業務の増加にみられるように変化して

大田黒浩一氏による講演。要旨「日本人の平均寿命は、女性が世界第一位、男性が第三位でこれから



一〇〇歳近くまで生きら
にゃいかん。夫婦喧嘩や
テレビと喋りながらボー
として生きとるわけにゃ
いかん。人とのコミュニ
ケーションが必要であり、
そのためには「あれもこ
れもしきらん」と閉じこ
もることなく、一歩踏み
出す勇気が必要と思う。
私も六〇歳になって会員
となったが、センターで
は、いろんな仲間も増え
るし、仕事に必要な知識、
技術も入会後の講習会な
どで教えてもらえる。と
にかく皆が喜ぶ、シルバ

人材センターに入会し、生
き生きと活躍し、これか
らの人生を楽しんでくだ
さい。」旨の講話があり、
その中で、「夫婦喧嘩の効
用、人間褒められれば伸
びる、喧嘩しかけられた
ときはまず息を吐け、笑
い顔を顔の筋肉に覚えさ
せる。」など良い人間関係
を築くための体験的秘訣
を披露され、最後に一日
前、二日前その前に食べ
た晩飯メニューを無理し
ても思い出そうとする
のは簡単で有効な脳トレ
となる。長生きの秘訣そ
れは死なんこつ、と締め
くくられた。
次に、熊本市シルバー
人材センター城事務局長
より同センターの紹介が
あり、「現在、熊本市シル
バー人材センターの会員
登録は、二三〇〇人で、そ
の七割が男性、三割が女
性となっている。就業の
仕組みは、会員があらか
じめ希望する仕事を申し
出、センターは会員に仕
事を紹介し、承諾を得て
会員の就業となる。仕事
の日数は月に一〇日以内
又は週二〇時間を超えな
い範囲の仕事となる。仕
事の内容は除草、草刈、剪
定、家事手伝い、店の品
出し、運転業務、駐車場
管理、案内係、子育てな
ど多岐にわたる。その他
入会すると親睦会活動や
ボランティア活動もあり、
新しい友達を増やし、情
報交換することもできる。
仕事を引退され、今後の
活動を考えておられる方
は、シルバー人材センター
に是非入会していただき
ようご検討いただきました。
閉会後は、会場の出口
二か所に設けられた相談
コーナーに足を運び相談
される姿が見られた。
また、会場を後にされ
る方に感想を聞いたとこ
ろ太田黒浩一氏の熊本弁
による講演について、久
しぶりに肩をゆすり、腹
を抱え、涙を流しながら
笑ったと話されたのが印
象的であった。

広報委員 中村 光明

なごみ会 第四回「ゴルフ大会」



て苦戦も予想されましたが、皆さん素晴らしいスコアでフィニッシュされました。

なごみ会幹事

橋本 光春

熊本市シルバー人材センター「なごみ会」主催のゴルフ大会が、絶好の

六日(金曜日)に「阿蘇グリーンヒルカントリークラブ」において開催されました。

八時から受付が開始され、参加者は久々の再会を喜び合うなど、それぞれに親睦を深めておられました。

大会参加者は二十七人、最年長者は八十二歳、平均年齢は七十一・四歳でした。

なごみ会田上会長、シルバー人材センター西島理事長の開会挨拶に続き、橋本幹事から本大会のルール及び競技上の注意事項などの説明があり、その後、記念写真撮影を行い、アウトコースとインコースに分かれ、八組がスタートしました。

当該コースは、世界のカルデラ阿蘇山の麓の山岳コースで、全体に多少アップダウンはありますが、飛距離より方向性を重視した十八ホールとなっており、日頃の練習の成果が試されるコースで、シルバー会員にとっ

優勝 谷田 浩介 (ネット72.2)

準優勝 山田 敏昭 (ネット72.4)

第三位 廣田 宏治 (ネット73.0)

競技終了後に表彰式が行われ、成績優秀者とともに飛び賞、ブリー賞、敢闘賞、参加賞など参加者全員に賞品が授与され、次回のゴルフ大会への参加を約束して帰路につきました。

ご参加いただきました皆様、ありがとうございました。

うございました。

なごみ会田上会長、シ

ルバー人材センター西島

理事長の開会挨拶に続



なごみ会 第二回

「グラウンドゴルフ大会」

十一月七日(火)、青空の下、阿蘇連山を配したロケーションの中、空港グラウンドゴルフ場で参加者三十二名、シルバー人材センターなごみ会「グラウンドゴルフ大会」を開催致しました。

なごみ会田上会長の挨拶、次いでシルバー人材センター西島理事長の挨拶を頂き、赤コース、青コースに別れ、スタートの合図と共にゲームが始まりました。

前日の雨で、芝生が湿っていたせいか、球が思ったところに転ばず苦戦されていました。

しかしながら、あちこちで笑い声が聞こえ大いにゲームを楽しまれました。

成績は次の通りです。

優勝 浦田 節子
準優勝 境 隆生
三位 渡辺 義勝



他に当日賞、飛び賞、ブリービー賞、全員に参加賞が渡されました。

なごみ会副会長
相馬 妙子

熊日読者のひろば

学童疎開の歌 口ずさむ八月

私は毎年八月になると一人で口ずさんでしまう歌がある。それは学童疎開の歌「父母の声」である。終戦の年に国民学校三年生であった私と同じ年頃の人にこの歌を知っているか聞いてみるが、ほとんどの人はご存じない。

一九四三(昭和十八年)年頃から、大都市の国民学校三年生以上の学童を対象に、農村地帯へ集団または個人で疎開が始まった。日ごとに激しく

なっていた空襲から児童を守るためである。その頃、ラジオで流されたのが「父母の声」だった。

私は昭和二十年七月一日の熊本大空襲のすぐ後から夏休みを挟んで九月初めまで、個人で七滝村（現御船町）に疎開

した思い出がある。二か月ほどの経験だったが、授業を受けた記憶はななく、畑の草取りが主だった。草を抜く度に大量のミミズがいて悲鳴を上げたのが忘れられない。

「父母の声」は一番から四番まで共通して「太郎は父の故郷へ、花子は母の故郷へ」で始まる。一番は「希望大きく育てよと遠く離れた父の声」、二番は「生命清しく生い

立てと遠く離れた母声」、三番は「雲のすじ曳く荒鷺の夢も大きく羽ばたけ」と空の遙かで父母の声、そして四番は「鍬にさくさく土の声 草も巖も語る声 心雄々しく生き行けと遠い祖先の語る声」で終わる。

暗い戦時下、未来へと思いをはせるこの歌詞は印象に残った。あまり歌われない歌だけれど、せめて八月には思い出す機会があつてほしいと思う。

会員 片田 成子



会員文芸作品

◆熊日入選

短歌

汗だくの部活の帰りエアークラゲ

してもいいかと吾に聞く孫

視聴者の心くすぐるコマージュナル

夏のビールはどれも旨そう

相馬 妙子

◆会員投稿

短歌

シルバーのパソコン教室通いたる

同じ空気に助けられ

夕暮れの道歩きつつ幼き日

蘇りくる父母の愛

檜室なおみ

川柳

いつもより仕事に行く日は 元氣出る

とびとびの仕事身体に 丁度よい

内田美千代

敬老の日 はじめてお茶もらい

え？わたし

小田 聖子

東区民まつり ボランティア活動

「けんぐん食と健康まつり」が十一月十八日(土)、健軍商店街「ピアクレス」において二十余の参加団体の協力のもとに開催されました。

晩秋とは言え、この時期一番の冷え込みとなり、早朝から寒風に見舞われましたが時間の経過と共に

に天候も回復して商店街には、特産品、加工品、パネル展、健康相談詰所等が設けられていました。

広場のステージイベントでは、保育園児のマーチング演奏、小学生の吹奏楽、ダンス等で、まつの盛り上げを見せていました。シルバー人材セ



ンターでは、早朝から三十名の東地域班活動推進委員(東佳久委員長)が午前・午後の二カ所に分かれ、出店関係者が使用する、テーブル・椅子等を所定の場所へ運び開会を待つ一方、商店街脇道六カ所に推進員を配置して来場者の集計業務にあたりました。

また、今回初めて土木体験会が水前寺江津湖公園で開催され来場者の対応にあたりました。一方商店街の一角に高齢者の相談所を設け入会・就業等、多くの相談に対応することが出来ました。



今回のボランティアは早朝から夕刻まで、寒風の吹きすさむ中での長時間にわたる活動で会員の皆さん大変ご苦勞様でした。

広報委員

田上 吉昭

なごみ会 シルバーふれあい作品展

第四回目を迎えた、ふれあい作品展が九月二十日(水曜)から二十五日(月曜)まで、鶴屋ふれあいギャラリーで開催されました。



中でもゴールド会員の岡本さんは、小物入れ、バッグと沢山の作品を出展され、来場された際、一つの作品を指して「この作品お嫁に行く所が決まっていますよ」と笑顔で話されました。



又、来場者の中で木彫りの作者にお会いしたいと言われる方や、自分もいろんな物を作っている、次回は出展したいと言われる方もおられ、次回は会員の皆さんに作品展の事をもっと知って頂き多くの方に出展・来場して頂きたいと願っております。

なごみ会幹事

村崎はまみ



シルバー「力作展」

第四回済々写友会写真 出品展示する第三十五回展・第三十五回県シルバー作品展が、熊本さわやか長寿財団・日から九月三日まで、県立美術館分館で開催されました。

済々写友会(荒木哲美会長「熊本市シルバー人材センター相談役」)は、写真愛好者有志が相集い、先輩後輩が相和して四季折々の感動を受けた写真を持寄り定期的に写真展を開催している親睦会で、二十八人の愛好者と在校生二十三人による作品で自然の美しさを捉えた力作揃いでした。

熊本市シルバー人材センター会員も洋画部門等に出品され、各部門の金賞・銀賞の作品は、来年月鳥取県で開催される、ねんりんピックの美術展に出品されるということでした。

一方、六十才以上の県民が絵画や工芸品などを

広報委員

田上 吉昭



碓博之会員の作品
(夏の上り坂)



荒木会長の作品
(秋景 暮色)

安全・適正就業ニュース No.2

1 安全・適正就業委員会の開催状況

(1) 10月4日 第2回安全・適正就業委員会

前回の委員会以降に発生した傷害、賠償事故についての報告を受け、それぞれの案件毎に該当会員に対する指導等を審議し、その結果を理事長に具申しました。主な事故内容は下記のとおりです。

皆さまもご安全に就業していただきますようよろしくお願いいたします。

(傷害事故)

事故発生日	性別	年齢	就業	場所	就業内容	被害状況	事故発生状況
8月	男	67歳	途上	南区	駐車場整理	右肩	業務終了後、バイクで帰宅途中、右折した際に雨で後輪がスリップし転倒する。
						骨折/脱臼	
8月	女	77歳	中	中央区	学校内清掃	額(左部)	事務所付近の入り口階段(2、3段のもの)を踏み外し転倒、額の左側を地面に打ち出血した。
						裂傷、打撲	



(賠償事故)

事故発生月	性別	年齢	場所	就業内容	被害状況	事故発生状況
7月	男	69歳	北区	消毒	カーポート支柱の破損	作業車両を発注者宅の駐車場に後進で入庫した際、カーポートの支柱に車体が接触し、車体と柱にスリ傷が発生する。また接触に気づき車体を前進させた際に車体の突起物にカーポートの支柱が引っ掛かり、柱に歪みが発生する。
8月	男	74歳	西区	除草・草刈	ガラス破損	草刈機使用中、飛石がネットを越え向かい側に駐車してあった被害者のフロントガラスに当たりヒビが入る。
7月	男	80歳	東区	マンション共用部清掃	点検用扉の破損	マンション共有部分清掃中にメーター点検扉が開いており、閉めようと無理に閉めた為、扉板が変形し使用出来なくなった。(当時点検扉内にはガスメーターが仮付け状態で、扉は完全に閉まらない状態だった。)
8月	女	73歳	南区	保育園園内清掃	園内トイレ鏡破損	鏡の水垢を除去するために持参した洗剤を使用し、スポンジで擦った結果水垢は落ちたが鏡自体が白く濁ってしまった。

【12月は交通事故が多い月です!!】

12月は仕事や帰省、年末年始の準備などでせわしく運転するドライバーが多く、交通事故が多い月間です。

また、秋から冬にかけては日没の時間が早くなるため、視界の悪い薄暮時間帯が長くなります。外出時は十分に注意しましょう。

交通事故を起こさない、巻き込まれないために…

○車両等を運転するとき

- ・ヘッドライトの早めの点灯（視界の確保、歩行者へのアピール）
- ・多忙な時期になりますので焦らず、時間と心にゆとりを持って
- ・飲んだら乗るな、乗るなら飲むな（飲酒運転は絶対にやめましょう）

○歩行時

- ・夕暮れ時は明るい色の服を着用したり、反射板用品やライトを活用しましょう
- ・信号のない横断歩道を渡るときも、残念ながら車は止まってくれない可能性があります。左右確認をしっかりと行い、車が止まってから渡りましょう。

日誌

令和5年

- | | |
|--|--|
| 8月3日 ゴールド会員打合せ | 18日 派遣事業入職時教育訓練・衛生委員会 |
| 6日 街なか清掃ボランティア | 19日 政令指定都市実務者会議(20日まで)・女性活躍委員会 |
| 10日 決算ヒアリング | 20日 派遣事業入職時教育訓練 |
| 16日 派遣事業入職時教育訓練・衛生委員会 | 22日 なごみ会日帰り旅行 |
| 17日 営業チームフリーワーキング | 23日 県SC連合会理事会・市老連大会 |
| 18日 派遣事業入職時教育訓練 | 25日 新入会員オリエンテーション |
| 21日 なごみ会幹事会 | 26日 県公益認定審議会立入検査(27日まで) |
| 23日 新入会員オリエンテーション | 27日 全シ協会議・職業紹介責任者講習会・ねんりんピックえひめ退会(31日まで) |
| 24日 理事会・管理業務部会幹部会議 | 31日 訪問サービス研修会 |
| 25日 管理新人会員研修・管理業務部会会議 | |
| 27日 江津湖花火大会ボランティア清掃活動(東区地域班) | |
| 29日 県SC連合会就業相談会・駐車場管理業務部会班長研修会・全シ協会長会議 | |
| 9月8日 県SC連合会主催太田黒浩一氏講演会・女性活躍委員会 | 11月1日 なごみ会幹事会・専門委員会 |
| 13日 新入会員オリエンテーション | 7日 なごみ会グラウンドゴルフ大会 |
| 14日 全シ協理事会(15日まで) | 8日 新入会員オリエンテーション |
| 15日 営業チームフリーワーキング | 9日 派遣事業入職時教育訓練・地域班正副代表者会議・ゴールド会員カラオケ大会 |
| 19日 監事現場監査 | 10日 派遣事業入職時教育訓練 |
| 20日 全シ協会議・シルバーふれあい作品展(25日まで)・派遣事業入職時教育訓練・衛生委員会 | 13日 九シ協職員研修会(長崎市14日まで) |
| 21日 西区地域班班長会議 | 15日 派遣事業入職時教育訓練・衛生委員会 |
| 22日 派遣事業入職時教育訓練 | 16日 政令指定都市代表者会議(17日まで)・城南除草班会議・外郭団体職員研修会 |
| 26日 北区地域班班長会議・南区地域班班長会議 | 17日 営業チームフリーワーキング |
| 27日 八代市SC視察研修・新入会員オリエンテーション | 18日 健康商店街ボランティア活動(東区) |
| 28日 管理新人会員研修・除草・草刈講習会・なごみ会幹事会 | 22日 新入会員オリエンテーション |
| 29日 中央区地域班班長会議・東区地域班班長会議・施設管理業務部会班長研修会 | 24日 管理新人会員研修・除草草刈講習会 |
| | 25日 なごみ会幹事会 |
| | 27日 ゴールド会員講座(お正月のお飾りづくり) |
| | 29日 ゴールド会員講座(体操)・シルボンス全国大会(福岡) |
| 10月3日 総務委員会 | |
| 4日 安全合同巡回・安全適正就業委員会 | |
| 6日 なごみ会ゴルフ大会・植木地区就業相談会・管理業務部会幹部会議 | |
| 9日 水あかりボランティア清掃活動 | |
| 10日 第1回県後期高齢者医療運営協議会 | |
| 11日 新入会員オリエンテーション | |
| 12日 ねんりんピック結団式・東区シニア合同就業相談会 | |
| 13日 なごみ会幹事会打合せ・営業チームフリーワーキング | |

令和六年一月下旬に、確定申告などに使用する、令和五年の配分金支払い証明を送付致します。

川柳・短歌・肥後狂句など、会報「火のくに」へ掲載

会報火のくにに掲載作品の応募募集



事務局だより

〒860-0833
熊本市南区平成1丁目10-18
(熊本市健康センター平成分室2階)
TEL 096(322)3300
FAX 096(322)3324

しています。
皆様からの投稿作品をお待ちしております。

あんしんメールのご登録について

現在、シルバー人材センターの行事予定やお知らせを毎週配信しています、まだご登録がお済みでない方はご登録をお願い致します。

あんしんメールアプリ
[iphone版] [Android版]



「熊本市シルバー人材センター」
登録用メールアドレス

※アプリインストールによる個人情報の収集等は一切ありません

QRコード



ksc@gw.ansin-anzen.jp

直接入力の場合必ず半角英数字入力